

# 厚生労働大臣 優秀賞

事業者名等	与論町ともしびグループ	自治体名	鹿児島県大島郡与論町	分野	介護予防・高齢者生活支援
取組タイトル	“まちかんでいー”の日を作る～小さなかかわりを積み重ねて～				
WEBサイト					

## 取組概要

### 背景・課題意識

- 与論町は鹿児島本土から南へ600km海を隔てた周囲23kmの島である。町内2,634世帯中1,253世帯が単身世帯となっており、独居高齢者も増加の一途をたどっている。
- 今後さらに高齢化が進むことが予想され、地域全体で協力して高齢者等の生活を支えていくことが求められている。

### 経緯

- ともしびグループは独居高齢者等の見守り活動を長年継続してきた団体で、行政と連携を図りながら活動を行っている。
- 当初は地域の女性団体を中心に行われ、長年丁寧な活動が行われてきた。
- 現在は、さらに幅広い世代への参加を呼びかけ、高校生・主婦・美容師・看護師・塾講師等の新たな活動員を確保し、発展的に活動を継続している。

### 取組内容

#### ○具体的な活動内容

- 要援護者に対する声かけおよび安否確認
- 健康づくりや介護予防、在宅福祉サービス等に関する情報提供やニーズの把握および掘り起こし
- 健康づくりや介護予防、在宅福祉サービス等に関する相談および助言 などについて、多様な人材から構成される活動員が実施

#### ○与論文化の再発掘を通じた「自律型でやさしい地域包括ケアシステム構築」へ

- 「敬いの心」から生まれるピア（住民同士）での生活支援・潜在ニーズ発掘。
  - 長年にわたり活動が未実施だった集落への「フリー活動員制」の導入開始。
  - 島の暮らしや文化を背景に、“先達への／活動員間の学び合い”が生まれている。
- 上記より、本町における地域包括ケアシステム構築の要となる世界観を有している。

### 利用者の変化

- 特段の新規性や斬新さの際立つ活動ではないことが、日常生活への浸透度を深めている。
- 地道な活動の積み重ねによる、地域への知識と信頼が生まれている。
- 多様な背景をもつ活動員から成る活性化されたコミュニティが広がりを育んでいる。

